9 インドネシア

道路網修復事業(第3期)



本事業により整備された国道(北スマトラ州)

[借款概要]

承諾額/実行額 20,302百万円 / 18,830百万円

借款契約調印 1993年11月

借款契約条件 金利2.6%、返済30年(据置10年)

貸付完了 2000年6月

[事業概要]

スマトラ8州及び西ジャワ州における国道・州道を対象に、劣化の激しい区間の修復工事とともに路線交通量の増加などに対応して道路幅員の拡幅などの改良工事を実施し、道路交通の円滑化を図り、地域社会・経済の振興及び国土の均衡ある発展を図るもの。

「評価結果]

本事業により計画総延長1,482kmに対し実績総延長2,044kmにわたる幹線道路の修復・改善が行われた。本事業により整備された道路区間の路面状態は、事業実施前には、約半数が走行上不安定状態にあると分類されていたものの、事業実施後は、90%が安定状態になった。また、幹線道路の路面状態が改善したことで、走行時間の短縮、交通渋滞解消等の効果が発現し、かつ地域経済の活性化、観光産業、住宅開発等の誘発といったインパクトもみられる。

持続性に関しては、維持管理活動のための政府 予算を十分に確保し、定期補修以上の修繕・改良 活動が必要となった際に、それを可能とするよう にしていくことが課題である。